

開講科目名	生物統計学
時間割コード	02216
共通科目コード	FME-IH2c06L1
開講所属	医学部健康総合科学科
曜限	木/Thu 3, 木/Thu 4
開講区分	A 1
単位数	2.0
学年	
他学部履修	可
備考	
主担当教員	松山 裕
教室	医学部本館 大講堂
講義題目	生物統計学
授業の目標、概要	<p>生物統計学、疫学方法論は医学・健康科学の実務・研究に必須です。本講義では、数学的・技術的な問題に深入りすることなく、生物統計学の基礎的な講義します。</p> <p>具体的には、以下の5点を最低学習到達目標とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 統計学の基礎的事項・考え方（バイアスとバラツキ、確率分布、中心極限定理、検定・推定・信頼区間など）を理解し、自分なりにきちんと説明できる 2. コントロール（対照群）について理解を深める 3. 臨床試験の代表的なデザインを理解する 4. 臨床・疫学研究における交絡バイアスとその対処方法について理解する 5. 医学研究で頻用されるいくつかの統計解析手法について理解する
授業のキーワード	<p>生物統計学 バラツキとバイアス 統計的推測</p> <p>Biostatistics, Variability and Bias, Statistical Inference</p>
授業計画	<p>A1 木曜日 3・4限</p> <p>本講義は、健康総合科学科と医学科の合同講義です。 講義場所に注意すること。</p> <p>11月7日（木）は講義がありません。</p> <p>講義日程 9月26日（木） 本館（2号館）大講堂</p>

	<p>疫学？生物統計学？ 医学研究における統計学の活用</p> <p>10月3日（木） 本館（2号館）大講堂 リスクあるいは効果の指標 統計的仮説検定と信頼区間</p> <p>10月10日（木） 本館（2号館）大講堂 2群の比較？ 割合・平均値の差</p> <p>10月17日（木） 本館（2号館）小講堂 臨床試験のデザイン概論 プロトコルの統計的側面</p> <p>10月24日（木） 本館（2号館）小講堂 交絡バイアスとその調整 層別解析と回帰モデル</p> <p>10月31日（木） 本館（2号館）大講堂 生存時間解析入門 ハザード比推定</p> <p>11月14日（木） 1号館1階 講堂 測定データの信頼性と妥当性 検査・診断の性能評価</p> <p>本試験 11月18日（月）5限 1号館3階 講堂</p> <p>再試験 12月13日（金）5限 1号館3階 講堂</p>
授業の方法	講義形式
成績評価方法	<p>出席点 10%と試験 90%</p> <p>成績は、出席と本試験（11月18日）で評価します。 不合格者に対しては、再試験を行います。</p>
教科書	教科書は指定しないが、毎回の講義資料をよく理解すること。 理解を助けるために、参考書は指定する。
参考書	<p>疫学一般 矢野英二・橋本英樹訳. ロスマンの疫学. 篠原出版社.</p> <p>生物統計学一般 大橋靖雄 編著. 医師のための臨床統計学 基礎編. 医歯薬出版株式会社.</p> <p>木船・佐久間訳. 医学研究における実用統計学. サイエンティスト社.</p>

履修上の注意	本講義は、医学科と健康総合科学科との合同講義です。 毎回の講義場所に注意すること。
関連ホームページ	http://www.epistat.m.u-tokyo.ac.jp/
その他	
メールアドレス	hagiwara@epistat.m.u-tokyo.ac.jp
研究室電話番号	医学部 3 号館別棟 5F 内線 23520
授業使用言語	日本語